

今回は群馬大学150周年記念事業「卒業生とつながろう!プロジェクト」で、現役の学生が同校OBの医療法人陽心会の高良健理事長に行ったインタビューをお届けします。このインタビューは同校の記念事業特設サイトでも公開されます。

## 新春 特別インタビュー

そこに住んでいる人が幸せなら、人は自然に集まってきます。  
(高良)

地域の人に必要な機能を、街の中でつなげていくということですね。  
(中村)



医療法人陽心会 理事長  
**高良 健**  
(たから・たけし)

群馬大学 理工学部1年  
**中村 拓巳**  
(なかむら・たくみ)

### 医療と介護を融合させたまちづくりとは

中村 私は群馬大学と富岡市の地域連携事業において、越智貴子准教授の指導の下、富岡市の持続的な地域創生を目指すプロジェクトに関わっています。今回、医療法人陽心会が医療と介護を融合させたまちづくりを実践されていることに興味を持ちました。その経緯について教えていただけますか。

高良 私は群馬大学医学部を卒業後、18年間の附属病院勤務を終えて沖繩に帰ってきました。そこで「自分に何ができるのか」ではなく「地域は何を必要としているのか」という観点から物事を考えました。地元の方の中には高齢者施設に入居されている方もいらっしやいました。当時の施設は街中から離れた場所に建てられており、社会から隔絶されているような印象を受けたものです。それで私は、どうか高齢者が住み慣れた街で穏やかに生活できる環境をつくれなかと、国内外の高齢者施設の視察に出向きました。中村 どのような施設を視察されたのですか。

高良 アメリカのアリゾナ州に人工的に作られたシニア層の街「サ

ンシティ」は、若くして富を成したりタイア組が人生を楽しむ場という感じで、さすがにそこは沖繩には合わないだろうと。国内では例えば神奈川県逗子あたりで500万円程度で入居できる老人ホームなども視察しましたが、医療や介護との連携が重要視されておらず、私の構想とはずれている印象を受けました。そこで私は、前例はないもののどうにか医療と介護を融合させたまちづくりを実現したいと行動に移したわけですね。

中村 高良理事長の考える「自宅の病床化」の始まりですね。高良 とはいえ、サンシティのように街そのものをつくるのは現実的ではないので、すでに高齢化が進んでいる私の地元で医療と介護の施設を埋め込むシステムがよろうと考えました。那覇市の大道地区は栄町市場を中心に住宅地が周辺に広がっていますから、まずは市場の正面に病院を建て、高齢者の自宅となる高齢者施設を周辺に整備していきました。それが1990年頃の話。それから2000年頃までさまざまスタイルの高齢者施設を増やしていき、市場に出入りしているのはほとんどが高齢者ですから、私の考える「街中で生活すること自体がリハ

高良 結局、住んでいる人が幸せなら人は自然に集まってくるということです。メキシコの有名なリゾート地であるアカプルコでは観光客が優雅にバカンスを楽しんでいます。そこで働く現地の人には決して豊かではありません。巨額の資本が外部から入って多くの人が訪れるからといって、必ずしも地域住民が豊かになるわけではない。楽しんでいるのはよその人だけ。そんな街にはしたくないですね。私たちの街ですから、私たちがどうすれば幸せになるのかが一番の問題です。富岡はいい街だと思いますよ。観光地としては製糸工場が思い浮かびますが、それをどのように住みたい街にしていこうか。富岡の特殊性は何かという話。中村さんが取り組んでいるプロジェクトも、社会が必要としているのなら自動的に持続していくでしょう。私どもの事業も同様で、社会に必要とされているから存在している。必要でなくなる時が来たらそれはその時です。富岡のプロジェクトも社会から必要とされるものにしてほしいと思います。

中村 プラモデルを作るという視点は、私たちの取り組みの参考にもなりそうです。必要な機能を街の中でつなげていく。それもそこに住んでいる人を中心に考えなければいけないということですね。

### どうすれば私たちが幸せになるのが問題

高良 私自身が80歳手前なんですが、こんなことやっているんだらうと思うこともありますが、やっていることは子どもの頃と一緒。作ってみるのが面白い。自分で計画し、自分で作ってみて、それが成功したら楽しいということ。プラモデルを作るのと一緒ですよ。途中でつまづくこともありますが、それを避けるのではなくぶち当たっていくのが楽しい。どうせなら楽しいほうがいいですよ。

中村 プラモデルを作るという視点は、私たちの取り組みの参考にもなりそうです。必要な機能を街の中でつなげていく。それもそこに住んでいる人を中心に考えなければいけないということですね。

高良 こちらこそありがとうございます。

### 高齢者が労働を楽しめる環境づくりが大切

中村 それぞれが経済産業省の医療介護周辺サービス創出調査事業に採択された「地域の中高年の若返りと街の活性化プロジェクト」にながらるわけですね。

高良 私たちの考えるまちづくりは、高齢者にも働いてもらうことが前提となります。このプロジェクトは2008年から3年間、経済産業省の助成金を活用して実施しました。急速に高齢化が進む中で、いかに中高年の人たちが地域の経済活動に参加し、生きがいを感じだしていくか。また地域の活性化に貢献できるかを実証しようというものです。

中村 どのようにプロジェクトを進めていったのでしょうか。高良 まず栄町市場の利用者を中心に約3000人の会員を集めました。会員には健康チェック、栄養・カロリー指導などを行った上で希望者にはカーンを貸し出し、市場で買い物をしてもらいます。購入したものは宅配依頼や移送サービスなどを提供し、買い物に出かけることが困難な方には御用

**医療法人 陽心会グループ**

医療法人 陽心会 | 社会福祉法人 陽風会 | 有限会社 ヘルスサポート

理事長 高良 健

<p>大塚中央病院 群馬市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代)</p> <p>メディカルプラザ大塚 群馬市安里123 TEL.098-886-0007(代)</p> <p>介護老人保健施設 やすらぎの里 群馬市安里3-1-57 TEL.098-869-0030</p> <p>有料老人ホーム 風の郷 群馬市安里1-1-17 TEL.098-917-1262</p> <p>グループホーム たかまーみの家 群馬市大塚94-3 TEL.098-887-0081</p>	<p>グループホーム 大塚が丘 群馬市大塚94-3 TEL.098-885-0036</p> <p>地域交流センター 大塚 群馬市大塚94-3 2F TEL.098-885-0018</p> <p>特別養護老人ホーム 前島 群馬市前島2-18-17 TEL.098-894-8039</p> <p>群馬市安里老人福祉センター 群馬市安里2-14 TEL.098-886-3510</p> <p>群馬市安里老人福祉センター 群馬市安里2-3-11 TEL.098-853-1139</p>	<p>デイサービスセンター 松川 群馬市松川20-1 TEL.098-885-0300</p> <p>デイサービスセンター 大塚 群馬市大塚127 TEL.098-886-0066</p> <p>デイサービスセンター 小塚 群馬市松川20-8 TEL.098-975-5273</p> <p>グループホーム 若狭の家 群馬市若狭3-4-10 TEL.098-951-0551</p> <p>小規模多機能型ホーム 若狭 群馬市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550</p> <p>介護用品 群馬市大塚116 TEL.098-917-0916</p>	<p>在宅総合ケアセンター 大塚/訪問介護事業所 群馬市大塚128 TEL.098-885-0033</p> <p>有料老人ホーム 牧志 群馬市牧志2-9-43 TEL.098-862-1331</p> <p>有料老人ホーム きらら 群馬市安里3-1-47 5F-6F TEL.098-923-5707</p> <p>デイサービスセンター リバーサイド 群馬市安里1-1-18 3F TEL.098-862-1501 2F TEL.098-943-2016</p> <p>居宅介護支援事業所 なまぐさ 群馬市安里2-25-2 TEL.098-943-5565</p>
--	---	---	---